

中型トラックの燃料タンクのリコール

(届出日：平成29年6月15日 作業開始日：平成29年6月16日)

リコール届出番号4063

UDトラック株式会社は下記のリコールを国土交通省に届出しました。
対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。
ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）
をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。
対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

中型トラックの燃料タンク製造工程において、プレス成型後のシーム溶接の条件設定が不適切なため、燃料タンクのR部分が融合されていないことがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該部位から燃料がしみ出ることがあり、最悪の場合、滴下するおそれがあります。

2. 改善の内容

全車両、燃料タンクを良品と交換します。また、交換修理用部品が組み付けられた可能性がある車両は、燃料タンクの製造ロット番号を確認し、該当する場合は燃料タンクを良品と交換します。

3. 対象車両

- UDトラック株式会社が生産している中型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
UD トラック	TKG-MK38L	「コンドル」	JNCLSC0A6HU019328 平成29年2月22日	1	
	QKG-PK39CH		JNCL0F1A5HU019357 平成29年2月23日	1	
	QKG-PK39LD		JNCL0D0A0HU019322 平成29年2月23日	1	
	(計 3 型式)	(1 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成29年2月22日 ~ 平成29年2月23日	(計 3台)	

交換修理用部品が、組み付けられた可能性がある車両の範囲

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ニッサン ディーゼル	BDG-LK36C	「コンドル」	LK36C-15118	1	
	KK-MK252FB		MK252F-05090	1	
	KK-MK25A		MK25A-01590 ~ MK25A-11254	2	
	KK-MK262GB		MK262G-00011	1	
	KK-MK26A		MK26A-00201	1	
	PB-MK36A		MK36A-02245	1	
	BDG-MK36C		MK36C-05725 ~ MK36C-17611	3	
	PK-MK36A		PK36A-10183	1	
	BDG-PK37C		PK37C-15207	1	
	U-RM210GSN	「 - 」	RM210G-10183	1	
UD トラック	QKG-PK39LD	「コンドル」	PK39L-10402	1	
				(計 14台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

【お問い合わせ先】

UDトラック株式会社 お客様相談室
〒362-8523 埼玉県上尾市大字壺丁目1番地
フリーダイヤル 0120-67-2301

オープン時間 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00
但し、会社休業日を除きます。

改善箇所説明図



(交換修理用部品の良否確認)
※不良品の製造ロット番号:
17B20~17C10



Rシーム部



燃料タンク(100L)

基準不適合発生箇所

中型トラックの燃料タンク製造工程において、プレス成型後のシーム溶接の条件設定が不適切なため、燃料タンクのR部分が融合されていないことがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該部位から燃料がしみ出ることがあり、最悪の場合、滴下するおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料タンクを良品と交換する。また、交換修理用部品が組み付けられた可能性がある車両は、燃料タンクの製造ロット番号を確認し、該当する場合は燃料タンクを良品と交換する。

注： 内は交換部品を示す。

識別：対策品の交換終了は、燃料タンクの給油口部分に白色ペイントを塗布する。